

# お便りコーナー (敬称略)

● 昨秋、孫が小鉢に植えた柿の種。今では四葉を持つ五寸の幼木に成長。桃栗三年、柿八年と言いますが、果たして八年後は如何に。楽しみが一つ増えました。

芝田佳代子 (箕面市)

● 南豊島支店にコイン精米機が設置され助かっています。

山内多喜子 (豊中市)

● ちよきんぎょグッズ頂くのを楽しみに貯金しています。

都瑠 典子 (豊中市)

● J Aバンクのキャンペーンプレゼントはいつも使えるいい物ばかりで毎年(年2回)がんばって貯金しちゃいます。今年もクーラーバックとタオルケットをゲットしたいです。

平岡 浩子 (箕面市)

● タイガー優勝した年に生まれた10歳の甥は、私の影響で1歳半からトラファンです。柏市からいつも応援しているそうです。一緒に見に行きたいです。

菅原なつ美 (豊中市)

● 「ほくほく」いつも楽しく読ませてもらっています。北摂、我が町の話題満載で何かホッとします。

藤本 明 (池田市)

● いつも楽しく拝見しております。息子と一緒に男同士で野球を見に行けたらなと思いい応募しました。思い出の夏休みにしてあげたいです。

古川 明宏 (箕面市)

● わが家のあじさいも、クイズの絵のようにきれいに咲きました。

椎名 麻子 (箕面市)

● クイズ大好きな娘が解きました。ちゃくりんを卒業した娘(中1)、ほくほく大好き。

鈴木 徹 (池田市)

● 連日続くカラカラ天気、猛暑日に蛙も私も悲鳴をあげています。いえ、それ以上に農家の皆さんの悲鳴は深刻を極めているので

はないでしょうか。早く梅雨らしい気候になって田んぼも畑も私達も潤いたいと願わずにはいられません。

鹿取喜久子 (池田市)

● 孫が来て苗を運んでくれ田植えも終わりほっとしています。孫に感謝しています。ありがと。

匿名希望 (能勢町)

● 夏野菜を自家の分だけ作っています。気温が悪く、毎年毎年が勉強です。キュウリは30センチで芯を止めています。ゴーヤも同じです。一本でたくさんとれます。

荒木 茂 (能勢町)

● 今日、久しぶりに箕面支店に行きました。窓口の女子職員さんのユニフォームがさわやかで、皆さんとても似合っていました。暑い夏、元気で頑張ってください。

島田 澄子 (箕面市)

● いつも「ほくほく」を送っていたいただきありがとうございます。生活に密着した内容が多く、とても参考になります！

新名 治子 (豊中市)

● 水不足雨の恋しい梅雨の空。外国では大雨とか、地面が割れていたり、どこも大変です。図書カードが当たったり、お便りコーナーに名前が出たり始めてのことでびっくりです。

浅井 幸枝 (豊中市)

● J Aは池田支店、便利で助かっております！

肥料・貯金と、今は楽しんでおります。

藤崎 幸雄 (池田市)

● まもなく「昭和32年卒池田呉服小6年組」の古希クラス会を迎えようとしています。その日を楽しみに恩師のご健康と友の息災を祈る毎日です。「ほくほくLOVE」は大好きな記事のひとつです。

飯田 修美 (豊中市)

## 俳句・川柳・短歌・イラストコーナー

● 木下閣 哀史秘めたる 一基塚  
丹波黒 蒔き時見直す 農日記  
ゆきの (能勢町)

● 嬉しいな 腰も曲がらず 九十八  
有難う 元気で楽しい 年重ね  
中下浦アサエ (豊中市)

● すりばちに 母のおはこの 木の芽和え  
花すでに 散りに山里 山つつし  
とよ子 (豊中市)

● さわやかに 米寿も近し 嫁たたえ  
わが一生 ささえ来し妻 細くなり  
丹波谷とし子 (川西市)

● 川風に 呼吸合はせて 飛ぶ螢  
追われるる 掌抜くる 糸蜻蛉  
上田 陽子 (箕面市)

● 麦熟れし 讃岐街道 名画なり  
園にみる 数万株の すべて薔薇  
ヤスコ (豊中市)

● みかん山 一面花の あまい風  
コーヒーを 新茶に替えて ティータイム  
正田 房子 (池田市)

● 梔子の 甘い香りの 贈物  
発電の しくみを学ぶ とんぼ池  
山本 紀子 (箕面市)



石井ふくえ(能勢町)

俳句・川柳・短歌・イラスト・写真等みなさまからのお便りお待ちしております。当J A本店総務部企画課までお送り下さい。  
(すべてのお便りをご紹介できない場合があります。ご了承下さい。)

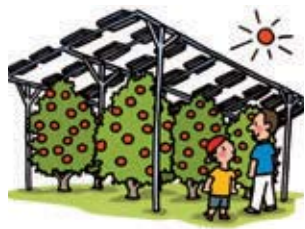
## お天気カレンダー

### 太陽の恵み

一般財団法人日本気象協会 ● 檜山靖洋

日本国内で晴れる日が多いのはどこでしょうか？ 年間の日照時間の平年では、甲府、高知、宮崎、前橋、静岡が上位で、いずれも太平洋側の都市です。日本海側は冬に極端に晴れる日が少なくなりませんが、太平洋側は冬も晴れて、季節による差も大きくありません。  
夏は太陽がギリギリと照り付けます。毎日の暑さにつただるだけではなく、太陽光を有効利用したいものです。8月6日は、太陽熱発電の日です。年間を通して、比較的安定してエネルギーを得られる太平洋側では特に勧めます。

農作物にとっても太陽光は重要で、農地は日当たりが良くなっています。ですから農地では太陽光発電も効率良くできる可能性があります。最近では、同じ農地で農作物と電気の両方を生産する「ソーラーシェアリング」という動きがあります。自然の力を最大限に生かす世の中になりたいですね。



### ◆ 個人情報について ◆

みなさまのお便り(個人情報)は、広報以外には利用いたしません。また、みなさまのお便りを紹介する時は、原則名前を掲載します。  
インシャルでの掲載もできますので、希望される場合は「インシャル」もしくは「匿名希望」と記入して下さい。